

特筆すべきは今作品のロケ地となったイムス三芳総合病院。通常の映画でも本物の病院で撮影することは難しいことです。しかし、今回協力してくれたのは、ロビーコンサートなどでコピスみよしのつながりができたことにほかなりません。

第一線で活躍しているプロや講師と「やりたいことをできるようにするためにどうしたらいいか？」を一番に考え、講師が全てを教えるのではなく、参加者自身が考える力を育てることを重点にしています。また、参加者の家族、友人などにもサポートを呼びかけ、炊き出しや衣裳・小道具の手配など、参加者だけではなく、周囲の人も参加することで、「創造する」楽しみをみんなに分ち合うように取り組んでいます。

「スde映画プロジェクト」です。2010年、コピスみよしは住民参加型創作プロジェクトを開始しました。1、2年目はミュージカルで舞台芸術の表現を学び、3年目の昨年は映画『三芳物語』を制作しました。今年度も映画を題材にして、6歳から80歳までの幅広い世代が参加し、映画という芸術作品を創っています。

加型イベントでは、ニココンが全面協力し、カメラで目の前の世界を写し、芸術的に自己表現する「写真ワークショップ」や、声のコンプレックスを解消して、自信をもって声を出すことをめざした「声のワークショップ」などのワークショップを通じて、芸術文化活動の楽しさを肌で感じ、人と人とのつながりを持つためのお手伝いをしています。その代表格の事業が「コピ



～コピスde映画プロジェクト2013～

映画「初めての再会」上映会

日時：2014年3月16日(日) 14:00 (開場 13:30)

会場：コピスみよし ホール

入場料：500円 (要予約)

予約・問い合わせ：コピスみよし ☎ 049-259-3211

※約30分の短編映画です。

総監修：阿部勉 (映画監督・松竹撮影所)

音楽・ピアノ演奏：松本望

演奏：ザ・シンフォニエッタみよし弦楽四重奏団



① (AR対応) 世界のプロが愛用するフルートを製作している「古田土フルート」。実は三芳町にある。その製作現場をロケ地として提供。②上富のお茶屋「弘東園」もロケ地として協力。③多福寺での撮影時のオフショット。出演した子どもたち。④子どもたちの保護者も炊き出しをし映画制作に「参加」。⑤イムス三芳総合病院での撮影。ロビーコンサートなどでコピスみよしの事業に共感し、地域のためにと協力してくれた。

住民が参加して映画を創る。

映画プロジェクト

昨年から開始された住民が映画を創るプロジェクト。町内各所で撮影が行われ、三芳町でなければ制作できません。

▶ interview

映画を通じて“つながり”が生まれた

実は三芳町に引っ越してきてまだ日が浅いです。昨年足を運んだみよしまつりの時、誰一人として知っている顔の人がいなく、寂しい思いをしました。新しい出会いと、新しい自分の可能性を求めて映画プロジェクトに参加しました。幅広い年代の人と同じ目標を持って作業したことで多くの仲間。ができ、人と人とのつながりができました。素敵な映画です。3月16日の上映会にぜひお越しください。

映画プロジェクト参加者 岡崎健吾役 山内秀男さん

